叫んでいいとも！

シリーズ・私の提言

このスペースは、社会や地域への思いを自由に述べて頂けるよう読者の皆さんに開放しています。

働く人たちこそ偉い

『蟹工船』から社会考えた

今月の提言者　川島未来さん（市岡高校1年生）

この文章は市岡高校一年生の川島未来さんが戦前のプロレタリア作家・小林多喜二の小説『蟹工船』を読んだ感想を、夏休みの課題として綴ったものです（見出しは編集部）。

◇

今、ワーキングプア、「働く貧困層」と呼ばれる人々にこの本がうけている。以前テレビの特集でワーキングプアについて見たこともあり、社会問題についても学ぶつもりで読み始めた。

人間がまるでゴミのように扱われている、その生々しさに、読んでいて気分が悪くなった。弱い立場の労働者たちは、厳しい条件で、死ぬか死なないか、ギリギリのところに立たされている。その上、利益のほとんどを実際には体を動かしていない者が受け取り、裕福な暮らしを送っている。当然、不平・不満は生まれるが、それを言う者は見せつけるように殺される。しかし、物語は労働者たちの勝利で終わる。一回目のストライキは失敗するが、二回目で成功する。働かない者が威張っている世の中などおかしいのだ。働いている者こそ偉いのである。この本は、最後にやはり労働者が勝利することによってそれを示している。

◆バイト通じて矛盾が

私は、高校に入学してアルバイトを始めた。比較的若い仕事仲間の中に、父と同世代かと思われる男性が一人いる。もちろん、正社員ではないので、月収は十五万程度、年収は二百万円を下回る。昼三時に出勤し、深夜まで働いているのに、だ。一方、父は公務員なので土曜は休日で、夏休みや冬休みもあり、ボーナスも出る上、バイト先の男性とは比べものにならない程よい給料をもらっている。条件の良い仕事に就くためにはそれなりのスキルが要るが、ワーキングプアと呼ばれる人々は生活を維持するために仕事を増やし、そのようなスキルを磨く時間などない。まさに悪循環が起こっている。アルバイトを通してリアルな今の日本の社会の問題を目の当たりにしたように思えた。

作者である小林多喜二は、プロレタリア文学や左派文学運動に力を注ぐが、逮捕され、拷問により殺されている。彼の作品は労働者やそれまで弱い立場にあった人々に大変な支持を得た。その反面、資本家や、今まで楽をして腹をいっぱいにしてきた者たちからは邪魔者であったのだ。私は、このような「偉大な」人物が若くして殺されてしまったことをとても腹立たしく、悲しく思う。しかし、彼がこの世を去った今もなお、彼の作品は読み続けられている。彼の死は決して敗北では無かったのだ。そして今、ワーキングプアの問題が深刻化する中で改めてこの作品が脚光を浴びているのではないか。本来、何十年も前の問題が未だ解決していないというのはおかしいのである。労働基準法などが定められ、昔と比べ労働者の条件は良くなったかと思われた。が、一部の貧困層は依然として苦しい生活を強いられているのだ。

この問題について、どう対処していけば良いか、まだ社会にすら出ていない私には十分な知識も無く、正直見当がつかない。一部からだけでなく全体を見て考えなければいけない問題でもある。だが、これから社会に出て行く私に、いずれ必ず関係してくる問題であり、被害者にもなりかねないのである。この作品は今まで自分にはあまり関係がないと思っていた問題について考えるきっかけを与えてくれた。これからは自分自身の問題としてとらえ、積極的に学ぶ姿勢でこの問題について考えていこうと思った。

代替住宅を斡旋せよ

雇用促進住宅大阪港宿舎　廃止通告に自治会動く

来年12月の廃止が通告された雇用促進住宅「大阪港宿舎」（港晴１）

低家賃で快適に暮らせる公的住宅の一つであった「雇用促進住宅」を廃止する動きが始まり、住民の間に不安が広がっています。

港区には同住宅が七カ所・十一棟ありますが、そのうち大阪港宿舎（港晴一―七、二棟・八〇戸）の廃止がこのほど決まり、昨年十二月に開かれた住民への説明会では、同住宅の管理・運営者である雇用・能力開発機構の担当者が「遅くとも二〇一〇年十一月末までに退去するよう」住民に求めました（前号既報）。

◆一方的な内容に怒り

これに対して同宿舎自治会では、代替住宅の斡旋などを求めて交渉を続けています。自治会長の山脇信雄さん(ﾓﾝ)は次のように話しています。

「説明会では退去だけ求められ、代わりの住宅の斡旋もしてもらえない、立ち退き料も低い―という一方的な内容だったので、みんな途中で怒って退席してしまいました。ここに住んでいるのは、むかし九州の炭鉱を離れてきた世帯が一番多く、他に阪神大震災で家を失った人たちもいます。私は親父が九州の三井三池炭鉱で働いていた関係で中三の時から住んでいます。2K（六畳・三畳と台所）で家賃が二万九百円と民間に比べて安いこともあり、できればこのまま住み続けたいと思っていました。他の住民も同じ気持ちだと思います。しかし、個々での対応には限界があるので、自治会としてこれまでに何度か、担当者と交渉を持ってきました。①代わりの住宅を斡旋してほしい②提示された立ち退き料（一律八十九万円）では話にならないので考え直してほしい―などの要求を示し、誠意ある回答を求めています。まだ返事はありませんが、これからも交渉を続けていくつもりです。区内には他に六カ所の雇用促進住宅があり、そこの人たちのためにも、私たちがまず頑張らなければと思っています」。

◆「正当な事由」ない

説明会に出席した六十代の男性は「入居契約の更新を拒否する理由として雇用・能力開発機構は『閣議決定』を上げていますが、これは借地借家(ｼｬｸﾔ)法の『正当な事由』には当たらないと思います。また立ち退き料の算定根拠が『港区内の民間賃貸住宅』というのは、転居先などを一方的に限定しており、これも納得できません」と話し、退去を求める理由そのものに正当性がないと指摘しています。

【1面のつづき】

健康を守る会」（磯路二―五―三、☎六五七六―四八〇九）では、次のように呼びかけています。

「私たちは憲法二十五条にある生存権を土台に、これを行政にも守ってもらうよう求めながら、今ある制度を活用して区民の生活と健康を守る活動を行なっています。一人で悩まず、まずは気軽にご相談下さい。不安や苦しみを出し合い、助け合いながら、国民の大多数をますます貧困に追いやる政治のあり方を一歩一歩変えていきましょう」。

◆区民の身近な窓口に

一方、生活保護などに関する区民の公的な相談窓口である港区保健福祉センター支援運営担当では次のように話しています。

①港区を含む大阪市の生活保護受給者数の昨年一年間の変化を見ると、対前年同月比で概ね三パーセントの伸びを示していますが、これは最近の急激な景気の冷え込みの影響が著しく表われたというものではありません。元々不況の影響を受けやすい経済構造の大阪に影響が本格的に表われるのは、これからだと思われます。

②そんな中で当センターとしては、区民の皆様の切実で多様なニーズに応えられる身近な相談窓口であるため、相談者の立場に立ってじっくり話を聴き、専門用語などはできるだけ避けて分かりやすい言葉づかいを心がけ、また生活保護以外の支援や福祉を紹介する場合も、どなたにも理解・納得して頂けるよう親切・丁寧な対応に努めています。

③区民の皆様には、自分たちの身近で頼りになる相談相手として、気軽に訪ねて頂きたいと思っています。また、区の広報紙やホームページには、生活に役立つ情報を掲載していますので、それらも併せてご活用下さい。

＜表２＞

港区・大阪市・全国の生活保護率（人口比）の年度別変化

年度	港区の被保護人員	港区の保護率	大阪市保護率	全国の保護率
1992	1454人	1.62%	1.67%	
1993	1500人	1.67%	1.73%	
1994	1545人	1.72%	1.80%	
1995	1579人	1.76%	1.80%	0.98%
1996	1624人	1.82%	1.84%	0.97%
1997	1716人	1.94%	1.94%	0.95%
1998	1795人	2.03%	2.10%	0.97%
1999	1943人	2.22%	2.31%	1.01%
2000	2075人	2.38%	2.55%	1.07%
2001	2085人	2.40%	2.82%	1.12%
2002	2165人	2.52%	3.13%	1.20%
2003	2382人	2.81%	3.54%	1.05%
2004	2676人	3.19%	3.81%	1.11%
2005	2847人	3.43%	4.02%	1.16%
2006	2980人	3.60%	4.18%	1.18%
2007	3085人	3.69%	4.29%	1.21%

※大阪市健康福祉局、港区保健福祉センター、厚生労働省などの資料を総合。
※港区の2003～2007の数字は年度平均ではなく、各年12月の数字。
※全国の1995～2002の保護率は全国平均ではなく、都道府県別の単純平均。

ヘルパー＜正社員・パート＞大募集！
♪安定収入！待遇面にも注目して下さい♪
仕事　正社員・パート　☆ヘルパー☆
勤務地　主に港区・大正区・此花区・福島区での訪問介護業務です。
資格　70歳迄（定年制の為）ヘルパー2級以上
時間　9:00～17:00　パは応相談、週1日より可
休日　日曜・隔週土曜
給与　月給180,000円～250,000円　時給1,350円～
待遇　各種社会保険完備、交通費支給、皆勤手当、その他手当有
※まずはお気軽にお電話の上履歴書（写貼）、ヘルパー希望の方は修了証をご持参下さい。
困ったことはありませんか？　ケアプラン　訪問介護　福祉用具　住宅改修　介護のことならお任せ下さい！
㈱ケアプランセンター あんしん倶楽部
0120-80-0126　弁天4-12-10

車をぶつけてしまった！
鈑金塗装専門工場の当社なら安心
キズ・ヘコミ・事故・保険修理・ガラス交換・ポリマー・フィルム
見積無料　代車無料
営業 8:30～18:30　定休 日曜・祝日
DRPネットワーク加盟 各損害保険会社協力工場
オートアトリエ・ウエスト
http://www.aa-west.com
☎6571-2030
きれい・ていねい・安い
長崎屋　至此花　中央大通　オリックス　ライフ　ココ　磯路小学校　さくら通り　弁天町駅前　43号線　尼信　みなと通　大阪港方面　至大正
磯路3-11-18（さくら通り）